



個別指導塾フォルテ

×



算数

4年生

第9節

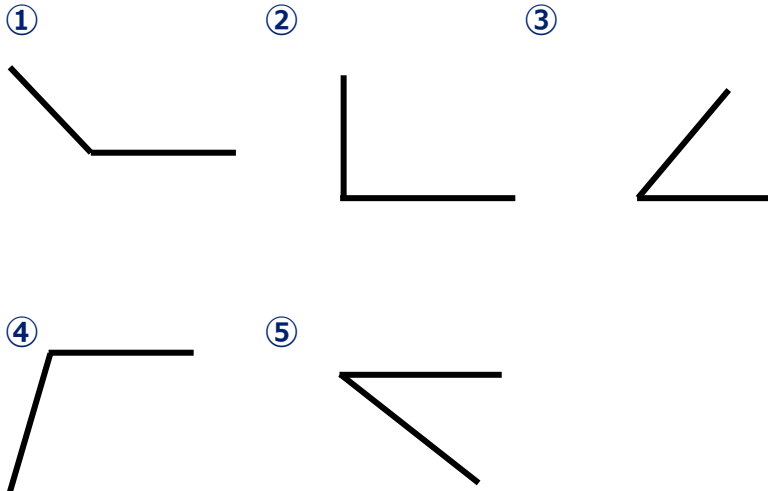
角の大きさ



角の大きさを調べよう！

【例題1】いろいろな角の大きさを知ろう！

下の図①～⑤の中で、直角になっているのはどれでしょう。



■とき方

1つの頂点（ちょうてん）からでている2つの辺（へん）がつくる形を角といいます。

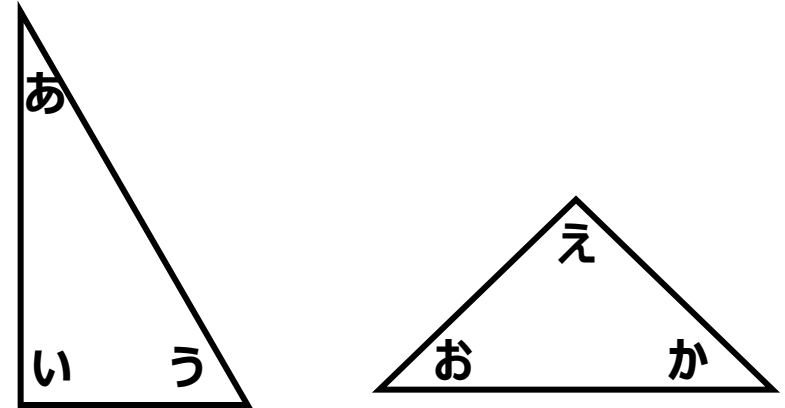
②の角の大きさが直角です。

また、1直角 = 90° になっています。

答え： ②

【例題2】角の大きさの単位を知ろう！

三角じょうぎの角度を調べましょう。



■とき方

三角じょうぎの角度は決まっています。

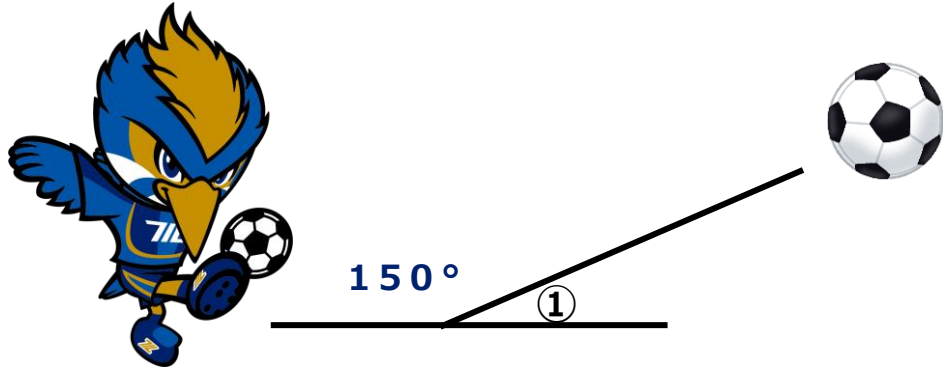
三角じょうぎの角度（ 90° 、 60° 、 30° と
 90° 、 45° 、 45° ）は覚えておきましょう。

また、1組の三角じょうぎで、辺の長さが等しいところ
があります。

答え： あ 30° 、い 90° 、う 60°

え 90° 、お 45° 、か 45°

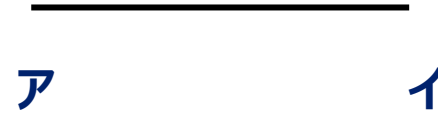
ゼルビーがサッカーボールを図のようにけり上げました。
このとき、①の角度は何度でしょう。



【式】

【答え】

分度器を使って、75°の角をかきましょう。



【コラム】 角度の単位のひみつ

私たちの身のまわりにはたくさんの単位があります。

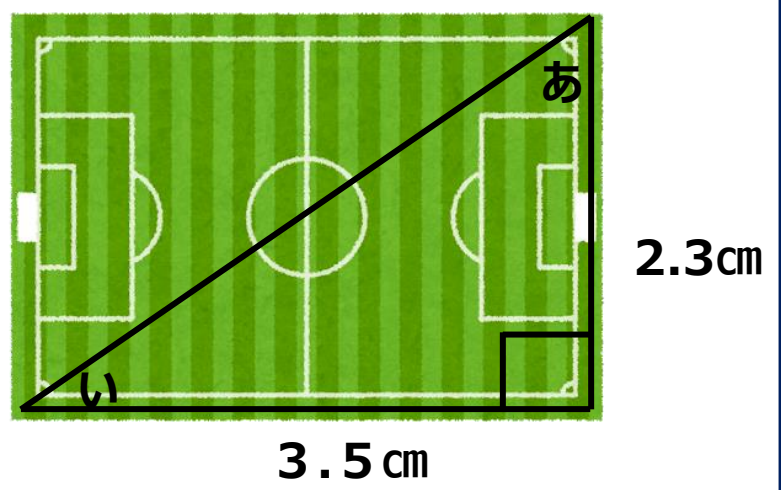
長さを表す「m（メートル）」、かさを表す「L（リットル）」、重さを表す「g（グラム）」、時間を表す「秒（びょう）」など、聞いたことがありませんか？

今回登場した角度の単位「°（度）」もとても大切な単位です。直角を90に等分した1こ分の角の大きさ、つまり、ぐるっと回った1周を360分の1にしたものを「1度」といい、「1°」と書きます。

360日がすぎると、ある星がまた同じ位置に見えることから、むかし「1年は360日」と考えられていました。このことが1周が360度と決められたことと関係しているようです。360が使いやすい数字であったことが分かります。



下の図のような三角形をかきましょう。
また、三角形の角度を調べましょう。



【答え】

